



冬のホワイトリーフを使ったウォールハンギングバスケット



ラタンウォールハンギングバスケット

2017.11.14

〈使用する苗〉



① スイートアリッサム



② ダスティミラー



③ バコパ・ライムバリエガータ



④ ハボタン・フェザーホワイト



⑤ プラティーナ



⑥ ヘリクリサム・ミニ

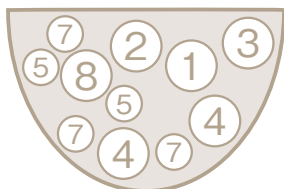


⑦ リシマキア・ヌムラリア



⑧ 丸葉ハボタン4本植え

〈苗の配置図〉



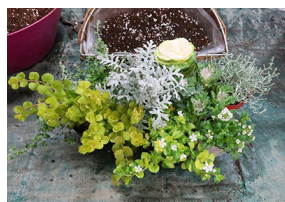
ハンギングスタンドに掛けると作業しやすい。
丸葉ハボタン4本植えは白だけを使用。プラティーナとリシマキアを細かく分ける。

STEP1



～バスケットの準備～
水で戻した水苔をバスケットの底に敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

STEP2



～苗の準備～
仕上がりイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。(苗の配置図を参考に)

STEP3



～植え込み(1)～
丸葉ハボタン4本植えを4つに分け、白2株だけを使用。その他の苗は株元の傷んでいる葉を取り除き、苗の肩と底の土をとる。

STEP4



～植え込み(2)～
プラティーナとリシマキアを細かく分けながら(それぞれ2～3株)ハボタンの間にバランス良く配置する。

STEP5



～土入れ～
すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。

STEP6



～水苔入れ～
水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。

STEP7



～仕上げ～
やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。